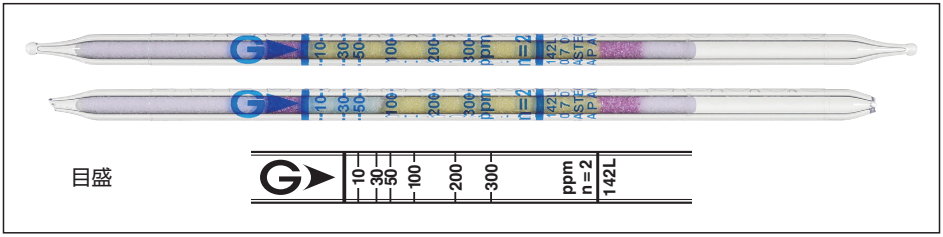
酢酸ブチル $CH_3CO_2(CH_2)_3CH_3$ ($CH_3CO_2C_4H_9$)

No.142L

Butyl acetate



仕　様

測定範囲	10 ～ 300 ppm
吸引回数	2回(基準)（200mL）
係　数	1
測定所要時間	3 分

検知限度：　2 ppm（2回吸引）
変　色：　黄色 → 黒褐色（数分後淡青色に変色）
温･湿度補正：　温度
有効期間：　24 か月
変動係数：　CV＝10%（目盛範囲）
（CV：変動係数＝σ：標準偏差÷平均値×100）

反応原理

酢酸ブチルによりクロム酸が還元され黒褐色を呈する。
$CH_3CO_2(CH_2)_3CH_3 + Cr^{6+}$（黄色）$+ H_2SO_4 \rightarrow Cr^{3+}$（黒褐色）

干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アルコール類（メタノール）		+	5ppm 以上で淡青色に変色
ケトン類（アセトン）		+	10ppm 以上で黒褐色に変色
エステル類（酢酸メチル）		+	30ppm 以上で黒褐色に変色
芳香族炭化水素（ベンゼン）		影響しない(検知剤未変色部分が淡褐色に変色)	30ppm 以上で全層淡褐色に変色
芳香族炭化水素（トルエン）		+	1ppm 以上で黒褐色に変色

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
アクリル酸イソブチル	係数：0.55	2	5.5 ～ 165 ppm
アクリル酸ブチル	係数：0.7	2	7 ～ 210 ppm
ジエチルケトン	スケール	2	5 ～ 513 ppm
メチルイソプロピルケトン	スケール	2	18 ～ 300 ppm

校正用ガス

ガス拡散管法

（2025.9 更新）